

さまざまな取り組みが国内申請地域決定に結びつきました

ジオの魅力を地域の誇りに

山陰海岸ジオパーククリーン大作戦・山陰海岸ジオパークツアー(8月・岩美町)「地域の宝を誇る気持ちを地域活性化につなげたい。ジオパークネットワーク加盟は周辺地域の観光客増加にもつながるので、広い地域での取り組みが大事」と鳥取青年会議所社会参画推進委員会の田中雅幸委員長。



海岸清掃の様子。「海からバイク1台、自転車4台引き上げた」という声も

歩いて気づく魅力

浦富海岸渚ウォーク(10月・岩美町)地形のなりたちなどをガイドがわかりやすく解説。参加者の皆さんは、澄んだ海、洞門や奇岩を間近に見ながら散策し、ジオパークの魅力を感じ。

「この岩は約6500万年前のもの」などの説明に熱心に耳を傾ける参加者



鳥取砂丘(鳥取市)



浦富海岸ジオパーク推進協会会長
いわみガイドクラブ代表
なかしまのすけ
中島 己之助さん

熊井浜の清掃、ガイドなどに取り組んできました。このたびの申請地認定で活動にさらに弾みがつけばと思います。これからは兵庫・京都との連携が一層大事になります。魅力を知るには現地を見るのが一番。ぜひ多くのかたにお越しいただきたいですね。

現地
で
素晴らしさを
実感して



新協美術会 写真部会員
おかた たかし
岡垣 彰さん



浦富海岸 寝覚島の洞窟(左)・千貫松島(右) = 岡垣彰さん撮影

本格的に浦富海岸を写真の被写体とようになって7年。写真で景色の美しさ、ジオパークとしての魅力をお伝えできればと思っています。生態系保護・岩への落書き防止などの取り組みも必要だと思います。世界ジオパーク加盟が実現し、皆が山陰海岸を誇りに思い、大事にしてくれればと願っています。

浦富海岸の魅力
伝えたい



としていくために、地域で、そして県境を越えてより一層連携し、取り組んでいくことが求められています。

きます。

問合せ先 県庁観光政策課
電話 0857-267637